

周年行事

開校70周年を迎えて

保谷第一小学校 校長 赤羽芳郎

武蔵野台地のほぼ中央、白子川流域の豊かな自然の中で昭和22年に産声を上げた保谷第一小学校は、開校70周年を迎えました。

昨年10月28日(金)に、市長をはじめ約130人の来賓の皆さまをお迎えし、開校70周年記念式典を行いました。参列した5・6年生の真剣な態度、心のこもった合奏、音が澄んでいる合唱、そして周年に向けての心を伝える全校児童作成の丁寧な装飾について、参列いただいた来賓の方々から「歌声に感動して思わず涙が出ました。」など、子どもたちへのお誉めの言葉を多数いただきました。また、PTAの皆さまには細やかなお気づかいと多くのご協力をいただき、式典をスムーズに行うことができましたこと感謝いたします。



5・6年生による二部合唱「いのちの歌」の様子

今後も保谷第一小学校の伝統を大切に、郷土を大切にできるよう教育活動を進めていきます。

地域とともに70年

保谷第二小学校 校長 古家新一

保谷小学校の第2分教場として昭和4年に出発した本校は、昭和22年に独立し、開校いたしました。卒業式を間近に控えた3月に開校したのは自分たちの学校で卒業式を行いたいという地域からの強い願いがあったからでした。

それから70年。保谷第二小学校が地域の方に支えられ、期待されている姿に変わりはありません。運動会などの行事では多くの方が準備や片付けを協力して下さいます。記念式典に向けては花壇の整備や校内の清掃、イベントの企画など、様々な場面で力を貸して下さいました。



6年生児童による八木節の演奏の様子

昨年11月18日(金)に挙行された70周年記念式典では、市長をはじめ、地域の皆さまも多数参列して下さいました。多くの皆さまの期待に応え、子どもたちの健やかな成長を目指して、これからも本校は地域に誇れる学校として進んでいきます。

中学生が職場体験をしました

実社会で生きて働く資質や能力を育むために、今年度も市内の全市立中学校で地域による職場体験学習を実施しました。各事業所の皆さまには、中学生の受け入れについて、ご協力いただきありがとうございました。

職場体験学習は、中学2年生が数人のグループに分かれて、地域の商店や地元産業、民間企業、公共施設などの職場で、3日間、実際に仕事を体験します。緊張の1日目、仕事を覚える2日目、慣れる・考える3日目と体験を重ねるたびに、仕事の楽しさや大切さ、厳しさ、やりがいなどを学んでいきます。

各学校では、事前に職業調べや基本的なマナーについて学習し、職場体験学習に備えます。3日間の体験をもとに事後学習として、体験先へのお礼状の作成や職場体験発表会などを行っています。



保育園で園児たちと一緒に遊んでいる生徒

体験後の生徒からは、「人との接し方を学ぶことができた。」「事業所の皆さんがいつでも笑顔を絶やさず仕事に向かう姿勢にとっても感動した。」「お客様に感謝の声をかけてもらってやりがいを感じた。」「働くことの大変さを実感した。」などの声が聞かれました。

【体験例】

○体験先 市内保育園

○体験内容

- 1日目 ・ 仕事内容や園児との接し方についての説明
・ 飾りやおもちゃ作り・園内の清掃
- 2日目 ・ 園児と遊ぶ、昼寝の介助、園内の掃除等
・ 明日の予定の確認
- 3日目 ・ 園児と遊ぶ、昼寝の介助、園内の掃除等・報告書の作成

◆教育指導課 042(438)4075

はなバス車内放送の収録を行いました

現在、西東京市コミュニティバス(愛称「はなバス」)では、はなバスをより親しみのあるバスにするため、車内のバス停案内の放送に沿線小学校の児童の声を聞いています。

今年度は、1月8日(日)、9日(月祝)、14日(土)にFM西東京で収録を行いました。

今回、収録を行ったものは、第1ルートと第3ルートで、4月1日(土)から車内で放送されます。児童が一生懸命収録をしましたので、乗車した際は車内の放送に耳を傾けてみてください。



収録の様子

この取組に関する問合せ 都市計画課 042(438)4050

◆教育企画課 042(438)4070

開校50周年

青嵐中学校 校長 東山信彦

昭和41年、東京都北多摩郡は保谷町に、青嵐中学校は開校しました。

開校当時の写真を見れば、「青嵐森」と称される木々が、校地の北側をすっぽりと囲み、南側は畑に囲まれた人家もまばらな地に、ほぼ正方形の校地と蜂の巣型の校舎がくっきりと浮かび上がっています。

それから半世紀。おかげさまで昨年10月21日(金)に130人もの来賓をお迎えして、盛大に開校50周年式典を行うことができました。式典では、来賓の挨拶及び祝辞の中で、青嵐中学校の輝かしい歴史に思いを馳せることができました。また、在校生の素晴らしい歌声と言葉によって、現在の青嵐中学校の姿を見せることもできたと思います。



生徒合唱の様子

更なる半世紀を目指して、青嵐中学校はこれからも、一步一步「温か明るい青嵐中」で歩んでいきます。今後ともよろしくお祈りします。

人権メッセージ発表会が行われました

子どもたちに豊かな人権感覚を身に付けてもらうことを目的に開催されている、「第23回子どもたちからの人権メッセージ発表会」(多摩東人権啓発活動地域ネットワーク協議会主催)が昨年9月10日(土)清瀬けやきホールで行われました。西東京市立小学校からは、3人の児童が発表を行いました。

アンネと私たちの人権

上向台小学校 5年 佐藤 ますずさん

思いやりの道

本町小学校 6年 新田 麗奈さん

やさしいっていいな

柳沢小学校 4年 松島 希実さん

人権作文コンテストに入賞しました

人権尊重の重要性、必要性の理解を深めるために実施されている、「平成28年度全国中学生人権作文コンテスト東京都大会」(東京法務局・東京都人権擁護委員連合会主催)の表彰式が、昨年11月27日(日)大田区民プラザで行われました。

都内318校から応募があった、4万6,263編の中から、西東京市立中学校の生徒の作品が入賞しました。

<優秀賞>

知らずに生まれる「差別」

田無第三中学校 3年 角屋敷 絵里さん

<作文委員会賞>

同じ人だから

柳沢中学校 2年 北澤 杏樹さん

◆教育企画課 042(438)4070